



つながり

四月から受け持った年長組の子どもたちとのつきあひも、早いものでもうすぐ一年になる。

年度初め。毎日の生活が子どもたちにとって分かりやすいものになるように……と、お隣の組のY先生と一緒に、「今年は、つながりを意識して保育をしよう!」と誓い合った。

登園する最初のこの日に、幼稚園全スタッフの思いをしっかりと伝えようと考えた。

「大きくなることは素晴らしいこと。みんなの成長を私たちは心からよろこんでいます」

私たちの思いをこめた拍手の花道を、ちよっぴり照れながら嬉しそうに通った子どもたちは、翌日の入園式で新しい小さな後輩達を、今度は自分たちの拍手と笑顔で祝福した。

食いしん坊の担任二人の趣味で、今年は「みんなで食べる」機会もたくさんつくった。

・ チャボの卵でホットケーキ。

・ Mちゃん家のお庭の杏でジュースを作って乾杯!

・ みんなで植えたナスやピーマン&畑で掘ってきた

ジャガイモを使ってお庭でシンプルバーベキュー。

……などなど。「同じ釜の飯を食う」仲間として、子どもたち同士の結束は、回を重ねるごとに強くなっていった。

行事も、年長組独自の取り組みも、特別なことにはしなくなかった。生活の流れや季節の移り変わりを意識して、一つ一つの意味やつながりを考えることは、私たち保育者にとっても楽しいことだった。

もうすぐ巣立つ子どもたちにとって、この一年の暮らしたが、これからの彼らの生活へとしっかりとつながっていきますように……と願っている。

(幼稚園勤務)

